



広域広報

No. 33

平成17年(2005年)

まきたま

8/15



紅花をまるごと体験!

置賜納伝統織物協同組合連合会では、伝統の置賜納を理解し、身近に感じてもらうようと、紅花の種蒔きから紅花染めをするまでの体験を、米沢市立岡部小学校の3年生を対象に行っています。

南部小学校では、この事業を3年生の総合学習に採り入れ、5月に種を持った紅花が見事に咲き競い、先日、その様子をスケッチした後、一つ一つついでいねいに花摘みを行いました。摘んだ紅花は、9月にハンカチを紅花染めにし、10月に開催される連合会30周年記念式典の時に展示されます。

ゴミを減らす工夫 できることから始めよう！

皆さんに、家庭から毎日出るゴミについてどのようなように考えていますか？

千代田クリーンセンターに毎日運ばれてくるゴミは、毎年増え続けています。

表1のとおり平成11年度と平成15年度を比較すると、一人1日当たりのゴミを出す量が80gも増えていきます。

ゴミの処理には、多くの手間とお金がかかっています。皆さんのゴミを出すのは「もったいないこと」です。ゴミを減らすことは、家計の負担も軽減されると同時に、千代田クリーンセンターや浅川最終処分場（埋立地）が



1日でも長く使えることになり、三市五町の財政の面でもゴミ処理費用の削減が図られます。それでは、ゴミを減らすにはどうしたらよいのでしょうか。ゴミを減らす工夫について考えてみることにします。

分別ゴミ



家庭からの可燃・不燃ゴミの排出量と人口と世帯に関するデータ（表1）

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
人口(人)	247,393	247,511	245,237	243,852	242,391
世帯数(戸)	74,105	74,816	74,970	75,402	75,649
ゴミの量(t)	33,809	37,689	39,391	38,003	40,092
一人1日(g)	374	417	440	427	453
一戸1日(g)	1,350	1,380	1,440	1,381	1,452



表1からわかることは、平成11年度と平成15年度では、人口で約5,000人減少しているにも関わらず、ゴミの量は約6,300t増加しています。また、平成11年度は、指定ゴミ袋によるゴミの有料化が開始され、平成14年度は、リサイクルプラザの稼働により資源ゴミ回収が開始されましたが、どちらも

一人1日ゴミ100gの ダイエットに挑戦

その年度だけの減少で、翌年からまた増えていきます。これを例えれば、平成15年度の人口を基に、平成11年度の排出量を下回るように一人1日100gのゴミを減らすと、左記のとおり置賜地域全体で1年間約9,000tものゴミを減らすことができます。また、事業所等から出るいわゆる事業系ゴミについても、表2のとおり増え続けており、ゴミを減らす工夫が必要です。

※人口と世帯数は各年度の3月31日現在、ゴミの量は本組合業務概要

事業所等からのゴミの排出量（表2）

区分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
ゴミの量(t)	22,172	26,218	26,629	26,884	28,216

一人1日ゴミ100gのダイエット効果

$$100g \times 365日 \times 242,346人 = 8,845,629,000g$$

一年で約9,000t

100gってどれくらい？

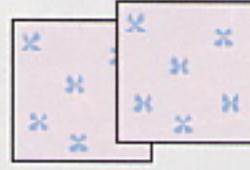
●食パン2枚



●バナナ1本



●包装紙2,3枚



約80cm四方

ごみを減らす工夫 ～3R～

ごみを減らす工夫として3つのRを知っていますか？
下表の3Rを実践してごみを減らしましょう。

REDUCE (リデュース) ごみになるものを減らすこと	REUSE (リユース) 不要になったものを再利用すること	RECYCLE (リサイクル) 再利用可能な資源を回収し原料として再利用すること
<ul style="list-style-type: none"> ○料理は食べられる分だけ料理し、残さず食べる(生ごみを減らす方法として「コンポスト」や「生ごみ処理機」の利用も有効です。) ○物を大切にしてお使い可能な限り長く使う ○過剰包装などは避け、レジ袋ではなく買い物袋を持参する 	<ul style="list-style-type: none"> ○びんやプラスチック容器(シャンプーなどの詰め替え容器)等は何度も使う ○小さくなった衣服等、まだ使えるものは、必要な人にゆずる ○フリーマーケットやリサイクルショップを利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○新聞紙やダンボール、食料品などのプラスチックトレイ、空き缶、空き瓶などは ○地区の廃品回収に持っていく ○各地区の資源ごみ回収日に各ステーションに持っていく ○スーパーやコンビニなどの回収ボックスに持っていく

千代田クリーンセンター リサイクルプラザからのお知らせ

資源ごみとして分別されているごみの中には、様々な不適物が入っており、リサイクルできずに大変困っています。実際にペット・プラの袋の中に混入していた不適物を紹介しますので、今後もより一層の分別にご協力くださるようお願いいたします。



環境にやさしい生活を
しましょう

現在の私たちの生活においては、便利さと引き換えにごみが増えています。ごみを減らす工夫をして、地球環境という観点から将来にわたって限りある資源を大切に、環境にやさしい、健全で安全な社会活動を営むため、できることからみんなを取り組んでいきましょう。

そして、「ごみの発生を抑えること」、「リサイクルを推進すること」、「ごみを適正に処分すること」を目的とする「循環型社会」を築いていきましょう。

事例紹介 長井市のレインボープラン

長井市では、家庭等から排出される生ごみを分別収集し、堆肥として再資源化を図り、有機農産物を生産し、それを消費者に提供するという地域循環システムを構築しています。このことにより生ごみの減量化とリサイクルが図られています。

置賜 再発見

風俗 遺跡 史跡 自然
郷土芸能 第6回

ふるわりの心をさぐる

次の世代に残したいもの
いつまでも語り継がれていくもの
家族や地域をつなげるきずな
はじめて出会ってもなぜか懐かしさを感じる
遠い記憶のどこかにある情景
それは私たちの「こころ」のふるさとにあります

心をつむいで2000有余年

伝統の技「置賜紬」

おい たま つむぎ

置賜広域行政事務組合では、置賜圏域を活力に満ちた地域にしていくための事業として、3市5町と連携しながら「広域的交流活動の促進」や「広域的人材の育成」をテーマとしたソフト事業を実施しています。

ここでは、その事業の一つである「ふるさと再発見事業」の一環として、置賜圏域ならではの地域資源をシリーズで紹介していきます。

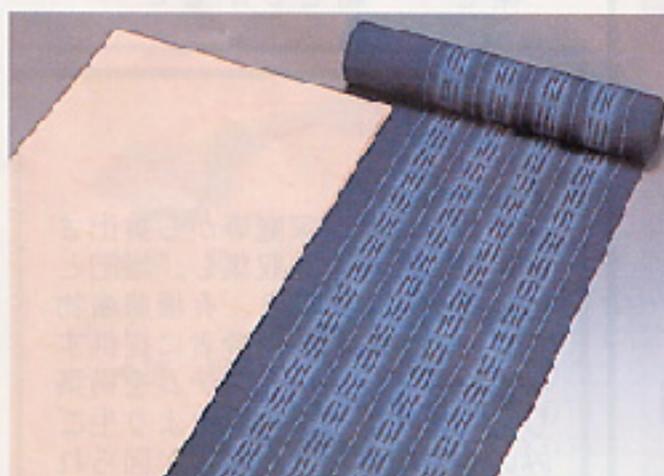
第六回は、置賜のものづくり「置賜紬」です。その優しいぬくもりに包まれてみませんか。



江戸時代からの伝統

置賜紬の歴史は、江戸時代までさかのぼります。置賜地方は元来養蚕が盛んな地域で江戸時代始め、米沢藩主・上杉景勝公のときに絹織物の製造が始まりました。

その後、十代藩主・上杉鷹山公の産業振興政策によって本格化し、京都をはじめ結城（茨城県、栃木県）、足利（栃木県）、越後（新潟県）から技術者を招き、新しい技術を導入し、江戸時代末期に織物の技術が確立され、今日に受け継がれてきました。昭和51年には、通商産業大臣認



米沢草木染

定の伝統的工芸品に指定され、200年以上の歴史を誇る、貴重な「置賜の宝」です。

主なものは6種類

置賜紬とは、米沢市、長井市、白鷹町で生産される織物の総称です。その種類は、主なもので6種類あり、いずれも先染め（※1）の平織り（※2）です。一本一本丹念に手織りされ、その風合いはいずれも素材で優しい色合いが特徴です。

米沢紬

米沢草木染（くさきぞめ）・紅花染は、上杉鷹山公によって伝承された伝統の米沢織物です。

- ※1 先染めとは、織る前に糸を染色すること
- ※2 平織りとは、経糸と緯糸を一本ずつ交わらせて織る普通の織り方

伝統を受け継ぎ守る人たち

伝統工芸士のお一人、白鷹町の小松紀夫さんにお仕事や置賜紬に対しての思いについてお話をお聞きしました。

「40年間、この仕事にたずさわっています。」

この仕事の魅力は、原材料から製品になるまで、自分の目で確かめられて完成するまで自分で携わることができます。今はなかなかそういう仕事はないですね。

伝統を受け継いでいるというプライドもありますね。自分の代で終わらせるのではなく、後世に伝えていきたいという、意気込みをもって働いています。

後継者育成については、若い人も、興味を持って訪ねてくることがあります。細かい手仕事なので合う合わないがあるので、自分からしてみたいと意欲のある方をお願いしています。

人の真似をしないで、自分の織物を求めていく姿勢を伝えていきたいと思えます。」と熱く語っていただきました。



小松さんの織物工房の様子

◆お待ちしております◆

シリーズ置賜再発見では、置賜の風俗、遺跡、史跡、自然、郷土芸能などを紹介する予定です。

みなさんからの情報をお待ちしております。

置賜広域行政事務組合総務課企画係

〒992-0012

米沢市金池二丁目1番55号

TEL 0238(23)3246

FAX 0238(24)4659

メールアドレス

kikaku@okikou.or.jp

取材協力及び写真を提供していただきました。

置賜紬伝統織物協同組合連合会（米沢市）

小松紀夫さん（白鷹町）、近藤哲夫さん（米沢市）



長井油

長井紬

緯総緋（よこそうがすり）・併用緋（へいようがすり）は、長井市の横沢忌兵衛氏が藩命により、越後から縮織（ちぢみおり）の技術者を迎えた広めたものです。



白鷹紬

白鷹紬

米琉板縮小緋（よねりゆういたじめこがすり）・白鷹板縮小緋（しろうたかいたじめこがすり）は、江戸時代米沢藩から出荷された琉球風の紬という意味で「米琉」と呼ばれています。

新しい取り組みと次世代への継承

次世代への継承

消費者の着物離れが進んでいます。そんな中、産地の活性化を図ろうと、置賜紬を原料から見直し、付加価値が高く特徴のある織物の開発に取り組まれています。

その名も「ブランドシルク」「鷹山絹」を用いた「古代米琉」という織物です。

「鷹山絹」とは、白鷹町産「あけぼの」の生引き糸、真綿糸系を使用したもので「古代米琉」とは、この鷹山絹により、明治時代後期の米琉織物の色（鶯茶・柄（併用緋）を忠実に再現復活したものです。

かつては大島紬、結城紬、米琉紬と紬を代表する時代もありましたが、技術者が減り、手間がかかる紬技術

は消滅してしまいました。「古代米琉」の特徴は、普通の紬織よりもふくらみと弾力と光沢があり、琉球の紬織物と似てゐることです。

このような取り組みを行いながら「置賜紬」は、これまで受け継がれた伝統の技にさらに研ぎをかけ、次世代に継承されていきます。



古代米琉

普及議会臨時会を開会

去る7月22日、本組合議会臨時会を開会しました。

この議会では、議長、副議長の選挙が行われ、議長に阿部鶴義氏（高島町）が、副議長に大沼 久氏（長井市）が選出されました。

続いて欠員になっていた議会選出監査委員に山田 登氏（米沢市）が選任されました。

また、専決処分事件の承認が行われ、原案どおり承認されるとともに、条例の一部改正についても原案どおり可決されました。

第40回山形県発明くふう展

「アイデア作品募集」

10月21日（金）から10月23日（日）までアクテニー米沢で開催される発明くふう展（米沢テクノフエスティブアル2009）同時開催に、みなさま方の創造的「アイデア」に富んだ作品を募集いたします。

◆申込み締め切り

平成17年9月30日（金）

◆申込み用紙

考定の申込み用紙に「記入のうえ、（社）発明協会山形県支部に申請してください。

◆問い合わせ先

米沢市産業部商工観光課工業労政係

TEL 238（22）5111

（社）発明協会山形県支部

TEL 0238（644）3316

第11回米沢市産業まつり

米沢牛の丸焼きなど地域の特産品が大集合！！
また、例年にない多彩で楽しいイベントが盛りだくさん！！

みんなでぜひおでかけください。

- ◆期 間 10月1日（土）、2日（日）
- ◆時 間 10：00～17：00
- ◆会 場 まちの広場、周辺商店街、卸売団地（2日のみ）
- ◆問合せ先 米沢市産業部
商工観光課商業振興係
TEL 0238-22-5111
米沢商工会議所
TEL 0238-21-5111

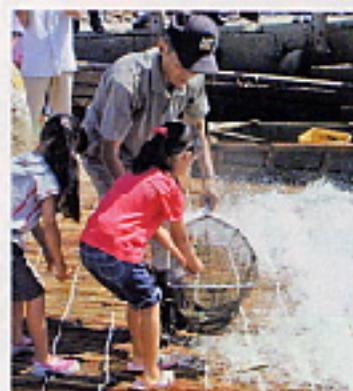


第29回白鷹鮎まつり

初秋の空の下、最上川の秋の味覚をお楽しみください。身の締まった大きな「紅葉鮎」の炭火焼を思う存分ご賞味ください。あゆ料理やいも煮、アケビ、漬物など・・・白鷹の秋の味覚が満載。人気の「魚のつかみどり」も開催。

また、伝統工芸や自然の体験を中心とした「しらたか伝統工芸の村まつり」も開催。9月の連休は、「しらたか」をまるごと味わってください。

- ◆期 日 9月23日（金）～25日（日）
- ◆時 間 10：00～17：00
- ◆会 場 白鷹町ヤナ公園
- ◆駐車場 500台
- ◆問合せ先 白鷹町産業振興課
TEL 0238-85-6136



レインボーライナーで喜多方の旅へ

7月から米沢・喜多方間でルートバスを運行します。

- ◆期 間 7/2（土）～11/13（日）
の間の上・日・祝日及びイベント日
（8/5、8/8～10）
- ◆運 賃 大人片道 1,000円
往復 1,600円
子供片道 500円
往復 800円

- ◆1日2往復
米沢駅発 10：20 16：20
喜多方駅発 8：30 14：50
米沢側停留所（乗車のみ）：米沢駅前～
上杉神社前～御廟前～小野川温泉
- ◆問合せ先 米沢市商工観光課
TEL 22-5111（3807）



おきたまごよみ

8月(葉月)



- 14日 中獅子おどり (飯豊町中地区)
 14~21日 大相撲東関部屋小国合宿
 (小国町東芝セラミックス駒相撲場)
 15~16日 たかはた夏まつり
 「青竹ちょうちんまつり」
 (高島町昭和縁結び通り・まほろば通り)
 16、27日 県指定無形文化財「小松豊年獅子踊公
 演」(川西町大光院、諏訪神社ほか)
 20日 プロ野球イースタン・リーグ選手権試合
 「東北楽天ゴールデンイーグルス」対
 「ヤクルトスワローズ」(米沢市菅野球場)
 20日 フレンドリークラシック ガラ・コンサ
 ート2005 (川西町フレンドリープラザ)
 21日 置賜地区能楽普及大会
 (米沢市伝国の杜置賜文化ホール)
 23日 虚空尊祭礼「灯笼流し」
 (高島町榎野目橋上流)
 26日 ワインフェスティバルin南陽
 (南陽市赤湯温泉観光ぶどう園「白竜園」)
 上旬~10月下旬 観光ぶどう狩り
 (南陽市赤湯温泉観光ぶどう園)

9月(長月)



- 2、9、16日 第16回古典文学講座「万葉集の世界」
 (米沢市置賜総合文化センター)
 3日 県民芸術祭 (高島町文化ホール)
 3日 めざみの旦まつり
 (飯豊町町民総合センター「あ〜す」)
 3日 第22回地酒と黒ペコまつり
 (川西町置賜公園)
 4、18日 赤湯温泉観光朝市(南陽市えくぼプラザ)
 5~16日 白い森国際交流ワークショップ
 (小国町りふれ能舞台など)
 10日 観世流能公演
 (米沢市伝国の杜置賜文化ホール)
 10日 救急フォーラム2005
 (川西町フレンドリープラザ)
 10~11日 赤湯温泉ふるさと祭り
 (南陽市赤湯温泉通り)
 11日 “ながいde オケブ” フェスティバルオー
 ケストラ長井公演 (長井市民文化会館)
 11日 第8回タリヤカップMTB大会
 (川西町内山沢特設コース)
 15日 安久津八幡神社祭礼 (秋まつり)
 (高島町安久津八幡神社)
 16~19日 第5回東日本和牛能力共進会
 (川西町置賜家畜市場)
 17~19日 田舎暮らし体験ツアー
 (飯豊町中津川地内)
 18日 高島コードレース・まほろばマラソン大会
 (高島町役場前)
 18日 第40回若鮎マラソン大会
 (白鷹町蚕桑小学校)

- 21~25日 全日本写真展 (長井市民文化会館)
 23日 横澤徹カルテット2005 JAZZ LIVE
 (川西町フレンドリープラザ)
 23~25日 第53回東北タリヤ名花展
 (川西町タリヤ園)
 23~25日 第29回白鷹鮎まつり(白鷹町ヤナ公園)、
 しらたか伝統工芸の村まつり
 (白鷹町伝統工芸の村)
 24~25日 おきたま文化と食の祭典
 (米沢市伝国の杜)
 25日 山形交響楽団演奏会
 (米沢市伝国の杜置賜文化ホール)

10月(神無月)



- 1~2日 第11回米沢市産業まつり
 (米沢市まちなかの広場他)
 2日 吹奏楽の3コンサート
 (米沢市伝国の杜置賜文化ホール)
 8~9日 「遊学よねざわ2005」生涯学習フェス
 ティバル (米沢市菅野体育館)
 8~10日 鮎豊漁感謝祭(白鷹町ヤナ公園)
 8日~11月13日 南陽菊まつり(南陽市双松公園)
 9日 フォークフレンドリーコンサート
 (長井市民文化会館)
 10日 米沢おしょうしなマラソン大会
 (米沢市菅野上競技場)
 16日 織文まつり (長井市古代の丘)
 16日 長井マラソン大会(長井市生涯学習プラザ)
 21~23日 山形県発明くふう展
 (アクティー米沢)
 22~23日 たかはた食の祭典・たかはた秋まつり
 ・郷土芸能祭
 (高島町文化ホール・町営体育館)
 23日 飯豊連峰紅葉ジョギング大会
 (八国町小三川小中学校周辺)
 23日 第4回町内一周駅伝競走大会(飯豊町内)
 30日 全日本5km競歩大会・高島競歩大会
 (高島町昭和縁結び通り)
 30日 黒沢峠まつり (小国町黒沢峠)

11月(霜月)



- 3日 いいで秋の収穫祭・環境ホールラム
 (飯豊町町民総合センター「あ〜す」)
 6日 MUSIC-FES in NAGAI
 (長井市民文化会館)
 8日 すこやか講演会
 (米沢市伝国の杜置賜文化ホール)
 18日 グレンミラーオーケストラ演奏会
 (米沢市市民文化会館)
 19日 石井一映画上映会(米沢市市民文化会館)
 19日 めざみの里音楽祭
 (飯豊町民総合センター「あ〜す」)

12月(師走)



- 4日 保呂羽塚の年越し祭り(米沢市津田町千眼寺)

今年も「くりえいとまつり」の季節がやってきました。秋の心地よい日曜日のひととき、みんなでリサイクルを楽しくしてみませんか？
今回も、みなさんが実際に参加したり、体験できるイベントをたくさん用意しています。普段見ることのできない、千代田クリーンセンターの裏側も見られるかもしれないよ。
さあ、9月25日は、千代田クリーンセンターに集まろう！

おきたま環境フェア

くりえいとまつり CRE8祭 2005

～リサイクル 住みよい置賜 いつまでも～

とき 9月25日(日) 9:00～15:00

ところ 千代田クリーンセンター地内
(高島町大字夏茂2933)

CRE8

■昨年度の様子
にぎわう
フリーマ
ーケット



実施予定イベント

- リサイクル展示品抽選会
くりえいと工房で再生した家具や白磁画をプレゼント！
- 煙突体験
高さ59mの煙突にのぼろう！
- 施設ウォークラリー
千代田クリーンセンターの裏側をのぞいてみよう！
- リサイクル情報展示コーナー
- リサイクル体験
- フリーマーケット

出店者大募集！

募集店数：50店(先着順になります)
参加資格：・18歳以上の方(高校生は除く)
・置賜在住の方
※業者及びそれに類する方はお断りします。
参加料金：無料
受付期間：9月13日(火)～15日(木)9:00～16:00



CRE8 ■昨年度の様子
リサイクルに関する愉快な寸劇

※イベントの内容は変更となる場合があります。

商品：衣類、家具、雑貨等とし、法律で禁じられている物、飲食物、その他環境フェアに適さない物は販売できません。
申込方法：千代田クリーンセンターに電話でお申込みください。(TEL:0238-57-4004)
申込み・問い合わせ担当 施設第1係 阿部

おきたま庭めぐり

あなたの庭を紹介しませんか

草花や庭木のきれいなお宅、特徴的な庭づくりなど自薦他薦を問いません。個人や団体が楽しんでいる庭をご紹介します。

佐藤 能婦子さん(米沢市笹野)

紅葉の木の枝を利用して、つり鉢をしたり、いろいろな種類の花を植えたりしながら楽しんでいきます。



広域広報 **おきたま** は

年に2回(8・12月)発行です。

広域広報おきたまへのご意見・ご感想をお待ちしております。

〒992-0012
山形県米沢市金池3丁目1番55号
置賜広域行政事務組合総務課企画係
電話 0238-73-3246
FAX 0238-24-4559
E-mail kikaku@oki-kou.or.jp
URL http://www.oki-kou.or.jp/